

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2018年1月26日

野良仕事

凍える冬

先週、関東地方は広い範囲で大雪でした。交通機関や道路事情が大きく乱れるのは毎回のことですが、今年は降雪後の低温がしばらく続き、体感的にも“厳しい冬”。野菜を収穫する手の冷たさも一段と堪えます。

太平洋に面した横芝光町。夏涼しく冬は温暖な海洋性気候で雪は滅多に積もりません。それが、今回は22日夕から1時間足らずで一気に銀世界へ。日なたの雪は一日で消えましたが、日陰になる場所には雪の塊が何日も残りました。



雪が数センチ積もった事務所前のネギ畑。

横芝光町のお隣・匝瑳市の平山重雄さんは「ビニールトンネルを支える支柱の大半が雪で折れた。雪も中々溶けなくて、葉物の収穫作業が進まず困るよ。」ゴボウや人参など、土の中から掘り出す野菜の収穫もできません。

この時期はレタスやキャベツ、人参等の苗や種がたくさん植えられています。雪でビニールトンネルが押しつぶされて、中の春野菜が傷む等、雪害は先々まで残るかもしれません。去年10月の台風で受けた傷が癒えないうちに師走から寒さが続き、さらに冷たい雪で覆われた野菜達。2月以降も気温の低い予報が出ており、生育への影響が心配です。「数年に一度の寒波」や「最低気温の記録更新」等、寒さの話題に事欠かないこの冬。立春を控えても、降雪の心配を含めてまだまだ気が抜けません。